資料２

真の強さを学ぶ。
新潟大學
NIIGATA UNIVERSITY

2026年9月9日
新潟県庁

大学病院機能強化推進事業に係るプラットフォーム全体会資料

新潟大学

新潟大学医歯学総合病院資料①

1 病院概要（基本情報）

【病床数】総病床 827床（一般 763床 / 精神 64床）※ R4.1～　1病棟(38床)休床により789床

【医師数】常勤 408名 / 非常勤 110名（計 518名）

【診療科数】全 37科（医科 32科 / 歯科 5科（12診療室））

【病院開設承認等】

特定機能病院、高度救命救急センター、総合周産期母子医療センター、基幹災害拠点病院、ドクターヘリ基地病院、地域がん診療連携拠点病院、がんゲノム医療拠点病院、難病診療連携拠点病院、基幹原子力災害拠点病院、等

【大学病院としての使命を果たすための組織】

（教育・人材育成）総合研修部、魚沼地域医療教育センター、新潟医療人育成センター
（研究・開発）臨床研究推進センター、高度医療開発センター、新規医療技術等管理センター
（高度医療）高次救命災害治療センター、総合周産期母子医療センター、腫瘍センター、
造血・免疫細胞療法センター、がんゲノム医療センター、遺伝医療センター
（地域医療支援）患者総合サポートセンター、移植医療支援センター

新潟大学医歯学総合病院資料②

2 医師派遣の現状（１）

年間常勤派遣人数：880人（228,800回）（県内 838人（217,880回）/ 95.2%）

※地域病院の常勤医として228,880回派遣、週5日勤務を週5回派遣として割戻した人数

二次医療圏別実績



※大学病院の診療科所属医師として、大学から派遣期間が半年以上の医師について調査結果

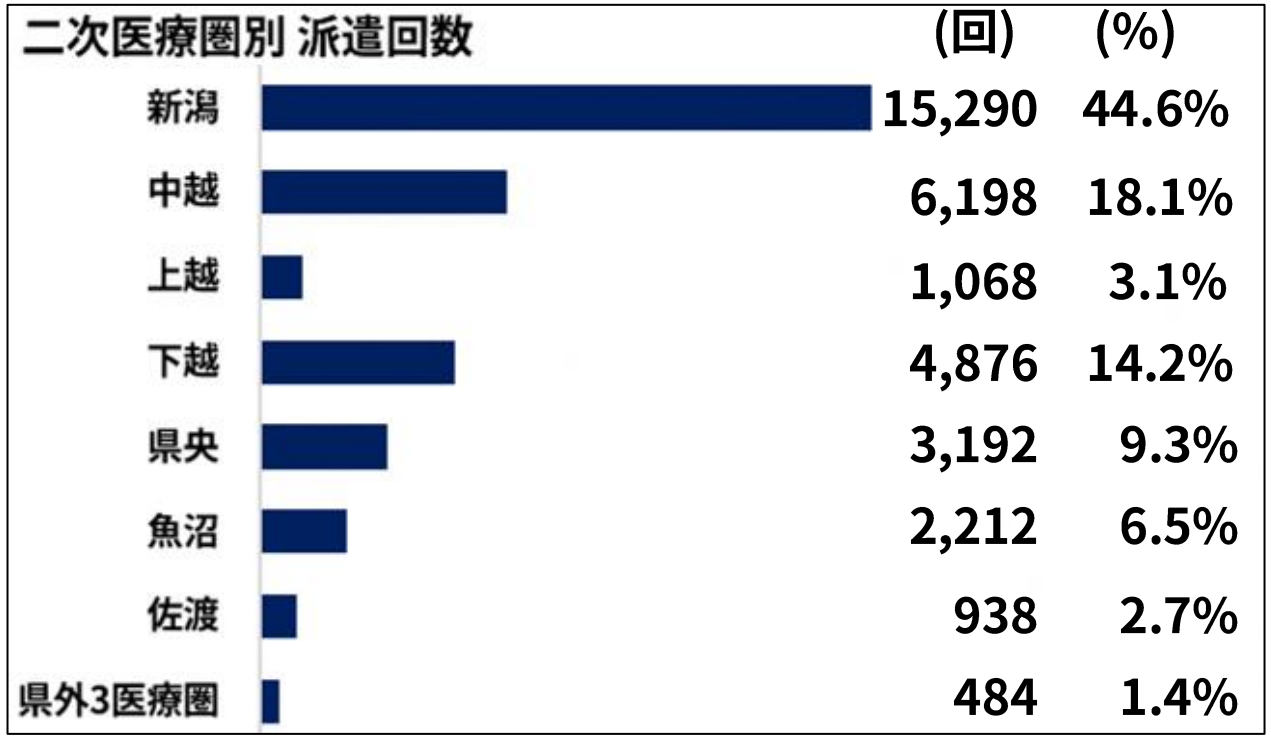
＊数値は2026年7月現在の集計に基づく

新潟大学医歯学総合病院資料②

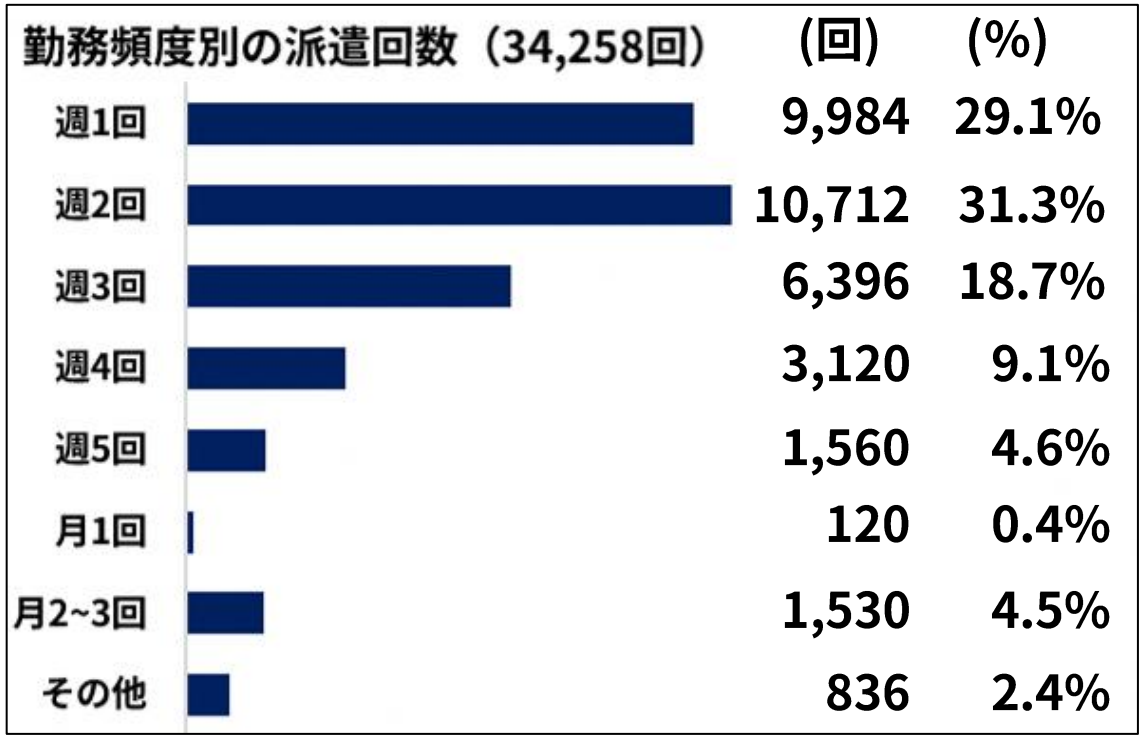
2 医師派遣の現状（２）

年間非常勤派遣回数：34,258 回　（県内 33,774回 / 98.6%）
※地域病院への非常勤派遣の延べ派遣回数

二次医療圏別実績



勤務頻度別内訳



＊数値は2026年7月現在の集計に基づく

新潟大学医歯学総合病院資料②

2 医師派遣の現状（３）

診療科別 人数（抜粋・主要科）／本院勤務・派遣別

主な診療科（抜粋）	①本院 常勤	②本院 非常勤	③常勤として派遣
消化器内科	19	15	117
呼吸器・感染症内科	19	12	102
脳神経内科	13	0	108
小児科	29	3	87
産科婦人科	24	2	79
脳神経外科	16	1	69
消化器外科	24	0	35
心臓血管・呼吸器外科	21	0	35
他　18診療科			
合計（26診療科）	**408**	**110**	**880**

新潟大学医歯学総合病院資料③

3 専門医育成の状況

医師総数（区分別）：1,398人

【区分別人数内訳】

- 専攻医: 149名（本院勤務 48名 / 派遣 （常勤） 101名）
- 専門医: 552名 / 指導医: 568名 / その他: 4名

区分	専攻医	専門医	指導医	その他	合計
①本院 常勤	32	108	246	22	408
②本院 非常勤	16	60	14	20	110
③常勤として派遣	101	384	308	87	880
合計	**149**	**552**	**568**	**129**	**1,398**

＊数値は2026年7月現在の集計に基づく

【専門研修プログラム・環境】

- 内科・外科等 18基本領域以上のプログラムを展開

新潟大学医歯学総合病院資料④

4 大学病院機能評価推進事業（取り組み）

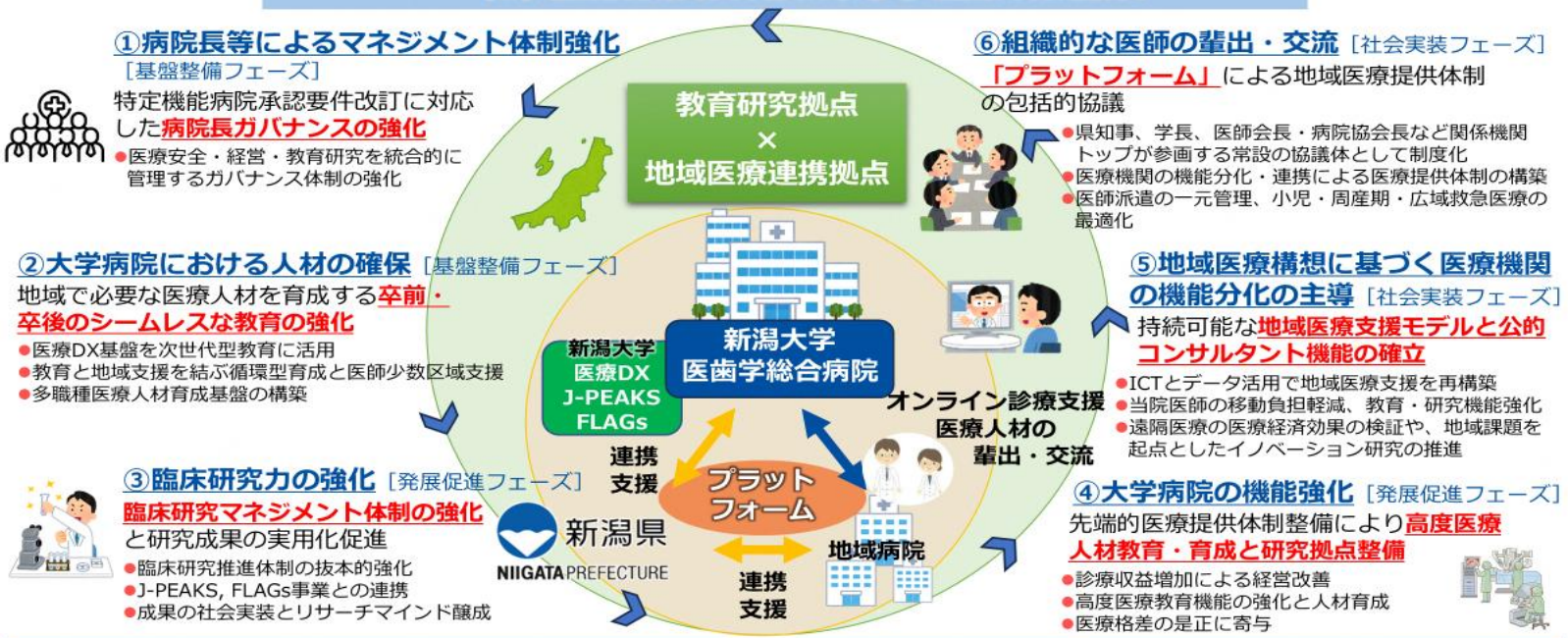
令和７年度 大学病院機能強化推進事業（経営環境の改善に資する教育研究基盤の充実）

新潟大学医歯学総合病院の運営基盤強化に向けた構造転換事業

—地域医療DXと先端医療・臨床研究を核とした教育研究基盤強化「新潟モデルの創出」—

新潟大学医歯学総合病院は地域医療を支え、DX・研究・教育を強化することにより、「医師派遣による地域医療維持→県医療体制の計画整備→高度医療の当院集約→病院収支の改善→教育研究力の向上→人材・技術の高度化→さらなる地域支援」という正の循環（フライホイール）を構築してきた。この実績を基盤に改革プランに沿って、２つの**改革ビジョン（１）**と**（２）**を実現する。そのために、**病院長等によるマネジメント体制強化**、**大学病院における人材の確保**、**臨床研究力の強化**、**大学病院の機能強化**、**地域医療構想に基づく医療機関の機能分化の主導**、**組織的な医師の輩出・交流**という６つの戦略で、地域医療支援・臨床研究力強化・教育機能強化を統合した病院運営の構造転換モデル「新潟モデル」を確立する。

改革ビジョン（１）新規医療技術の研究開発拠点の形成
（２）医療提供体制の充実による地域医療の課題解決



この成果を地域医療・研究・教育を統合した“新潟モデル”として発信していく